

残暑きびしき折、皆様お元気ででしょうか？

先月 29, 30 日の豪雨では県内に多くの被害がでましたが、皆様のところではいかがでしたか？被害にあわれた地域の皆様には心よりお見舞い申し上げます。残暑が続く体も大変ですが体調管理をしながら次の時節を迎えたいという心境です。

家族支援の助成金を受け勉強会が継続できます。

23年度精神障害者等家族支援事業助成金を受けられることになりました。“家族会の予定”にも載せていきますが講師を迎えて勉強会をします。健康な考え方ができるように勉強していきましょう。関係機関の方々にも是非参加していただき一緒に依存症者を抱える家族の回復について理解を深めていただけたらと思います。(9月は日程が変更になっています。)

国際麻薬乱用撲滅デー・街頭啓発活動に参加。

今年はじめに新潟市と魚沼市で私たち家族会から「薬物がやめられないで困っていたら！」のチラシを配布してもらえらることになり、**ダメ・ゼッタイプラス**「相談しましょう！」のメッセージを届けました。困っている家族、本人に届きますように…

「重複障害の息子と向き合いながら…」 秋の虫音

平成 11 年薬物依存症と診断、平成 19 年統合失調症と診断を受けた息子。

- これまで、
- ・自室へこもる——リストカット
 - ・精神病院入院——病院脱走、入退院の繰り返し、病棟の薬を盗む、保護室入院
 - ・通院時にはドラッグストアの市販薬を盗む
 - ・ダルクの出入り——自殺未遂、多量服薬、突き放しの作業
 - ・一人生活——作業所へ通所
体調不調とスリッパによる救急入院

10 年余り、まあー いろんなことがあった。もちろん今も進行中だが、よく今日まで来たものだと思う。

息子にも、家族にも「生きる」「向き合う」「大人になる」ことへ、試練と希望を与えられたのだと思う。

振り返れば、たくさんの方々を支えてもらってきた。ありがたいことです。が 私にも良いところがあったからだと思う。それは“すぐに助けを求める”ところ。まっさらな気持ちで助けを求める（自分の考えは、まず棚上げに…）こんな自分も認めてあげたいと思う。

困った時は助けを求める!! これだ!!
(受け止めてくれる仲間を、人を大切にしたい)

最近では疲れが抜けにくくなってきた。今までのようにはいかないと思うが、ゆっくりでも自分の気持ちと向き合い、確認をして、仕切り直しを繰り返し続けていくのだろうなあと思う。

重複障害をもって、息子には息子らしい生き方をしてほしいと願いながら、応援をしていきたい。

家族会の予定

9月 4日(日) ながおか市民センター
PM 1:00~4:00

茨城ダルク家族会 代表 湊 尚子様
「体験談と仲間へのメッセージ」

10月 9日(日) ながおか市民センター
PM 1:00~4:00

渡邊 厚司氏(マロニエ医療福祉専門学校)
「家族の回復」



川の花火は長岡、海の花火は柏崎、山の花火は小千谷
夏の夜空に咲く花、いつか、みんな見たいですね。

「新潟ダルクの自覚を持って！」

磐梯リカバリーハウス 施設長 林

こんにちは。磐梯ダルクのジョンです。
新潟ダルクの立ち上げに関わってから、2年が過ぎました。物件を買い取りたいという介護施設の方が、見にこられましたがいっぱいなるのかわかりません。ここでやるのか？場所を変えてやるのか？



どちらにしても一歩前に進んで看板を作りました。ちょっと、ちいさいかなあ・・・
これがあるだけで、気が引き締まります。